

授業科目	授業番号： 254			担当者	浅海 真弓
	生活化学		授業外対応	適宜対応	
	[履修年次]	[学期]	[単位]	[必修／選択]	[授業形態]
	1年	前期	2 単位	必修	講義方式
テーマ及び概要	<p>【テーマ】生活の中にある化学物質や現象について学び、化学の役割について考える。</p> <p>【概要】私たちの生活には、様々な化学物質や化学的な現象が関わっている。この授業では、衣生活に関わる物質や現象を取り上げ、化学の力やしくみを学ぶ。主に被服の洗浄（被服整理学分野）と染色のメカニズム（染色加工学分野）について解説する。</p> <p>【到達目標】化学的な視点から洗浄や染色の現象について理解し、被服の適切な管理に活かすことができる。</p>				
(1)テキスト (2)参考文献	<p>(1) プリント</p> <p>(2) 片山倫子編著『衣服管理の科学』建帛社 日本衣料管理協会刊行委員会編『改訂 被服整理学』日本衣料管理協会 日本衣料管理協会出版部会編『染色加工学』日本衣料管理協会 和歌山県工業技術センター編『現場で役立つプラスチック・繊維材料のきほん』コロナ社</p>				
授業スケジュール	<p>第 1回 生活中の化学 – 洗濯の化学、染色の化学</p> <p>第 2回 被服整理 1 – 被服の汚れ（汚れの分類）</p> <p>第 3回 被服整理 2 – 被服の洗浄（洗濯用水と洗剤）</p> <p>第 4回 被服整理 3 – 被服の洗浄（界面活性剤の種類と働き）</p> <p>第 5回 被服整理 4 – 被服の洗浄（配合剤の種類と働き）</p> <p>第 6回 被服整理 5 – 被服の洗浄（洗濯条件と洗浄力の関係）</p> <p>第 7回 被服整理 6 – 被服の洗浄（商業洗濯）</p> <p>第 8回 被服整理 7 – しみ抜き</p> <p>第 9回 被服整理 8 – 漂白と増白</p> <p>第 10回 被服整理 8 – 柔軟仕上げ、被服の保管（防虫・防カビ）</p> <p>第 11回 染色加工 1 – 染色の方法（浸染と捺染）</p> <p>第 12回 染色加工 2 – 染料の種類（天然染料）</p> <p>第 13回 染色加工 3 – 染料の種類（合成染料）、染料と繊維の結合</p> <p>第 14回 染色加工 4 – 染色堅ろう度（変退色と汚染）</p> <p>第 15回 染色加工 5 – 繊維加工（外観・風合いを変える加工と機能加工）</p>				
授業外学習 (予習・復習)	適宜指示（予習・復習用のプリント配布）				
成績評価の方法	レポート（45%）+ 授業ごとに提出するワークシート（35%）+ 課題（20%）				
実務経験について	なし				